

# 熊

# 野古道センターって どんなところ？

熊野古道センターへ  
行ってみたくなる!?

そんな情報を発信します!

「良い香りがしますね」「すごく良いにおい」と熊野古道センターの来館者が開口一番に発する言葉です。それもそのはず、熊野古道センターは、この地域で産出される「尾鷲ヒノキ」を約6,500本使用して建てられているからです。平成19年2月に開館して5年以上経つ今もなお、ヒノキから発する特有の香りが大空間を満たしています。

さて今回は、参詣道熊野古道に関する情報発信をはじめ、様々な催し物が開催される熊野古道センターの紹介をさせていただきます。



2004年に、日本で12番目の世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」が登録されたのを機に、参詣道「熊野古道」とその周辺地域の自然・文化・歴史・産業などを紹介するビジターセンターとして熊野古道センターはオープンしました。当センターは、熊野古道の歴史についての資料や、熊野信仰

を描写した那智参詣曼陀羅図などを展示する展示棟、各種イベント実施や熊野古道と周辺地域に関する情報が得られる交流棟、熊野古道に関する資料を閲覧できる図書室と特別展示室を兼ねた研究収蔵棟の3つの大きな建物からなります。建物を取り巻く広大な敷地には、ウバメガシ、ホルトノキ、ヤマモモなどの地域で見られる樹木が植えられ、四季折々の花を咲かせます。

また、建物の正面には尾鷲湾を一望できる芝生広場があり、遠足に訪れた小学生や地域の盆踊り会場など、多くの人に利用していただける多目的広場となっています。館内では、地域の木材を使用したものづくり体験や、地域の食材を使用した料理教室など、子どもから大人まで学ぶことができる様々な体験学習がおこなわれるのも魅力です。

これから熊野古道を歩いてみようと考えている人、熊野古道に関する知識を高めたい人、新たな発見がきっとあるはずです。近くにお越しの際は、ぜひ気軽にお立ち寄りください。



熊野古道とその周辺にある“自然”や“人の暮らし”など、写真を通じて三重県東紀州地域の様々な魅力を再発見するためのフォトコンテストです。

昨年度に引き続き、Lサイズまたは2Lサイズで気軽に応募していただくことのできる“お気軽”部門を設けております。今回のテーマは“私だけの東紀州”です。



平成23年度 お気軽部門最優秀賞  
岩橋久雄氏「絶景よ」



旅の途中や暮らしの中で見つけた「自分だけのもの」にしておくにはもったいない! というような写真をお待ちしています。

平成23年度 とっておき部門最優秀賞  
杉本光朗氏「七里御浜に響く」

応募テーマ

とっておき部門  
「東紀州の四季」

風景・祭り・風物詩などを通して、三重県東紀州の魅力表現した写真

\*応募は全て、東紀州地域内(三重県紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町)の被写体を撮影した未発表の作品に限ります。  
\*詳細な応募規定、応募票の入手は、熊野古道センターへお問合せいただくか、センターHPを御覧ください。

お気軽部門  
「私だけの東紀州」

三重県東紀州の風景や人の暮らしの中で、思わず人に見せたいくなるようなお気に入りの写真

審査委員長

とっておき部門 竹内敏信氏 (社団法人日本写真家協会会員  
熊野古道写真学校長)

お気軽部門 主催者が委託した審査委員

締切

平成24年  
12月17日(月) 当日必着

賞

- |         |                 |       |                             |
|---------|-----------------|-------|-----------------------------|
| とっておき部門 | ●最優秀賞 ×1点 賞金5万円 | お気軽部門 | ●最優秀賞 東紀州のお魚詰合せ (1万円相当) ×1点 |
|         | ●優秀賞 ×2点 賞金2万円  |       | ●優秀賞 記念品 ×2点                |
|         | ●入選 ×多数 記念品     |       |                             |

応募先・問合先

三重県立熊野古道センター フォトコンテスト係  
〒519-3625 三重県尾鷲市向井12-4

TEL 0597-25-2666 FAX 0597-25-2667  
Mail info@kumanokodocenter.com  
HP http://www.kumanokodocenter.com/

東紀州「うまいスイーツ」紹介  
九鬼水軍虎の巻



秋といえば...読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋などさまざまですが、なんといっても秋といえば、食欲の秋でしょう。

今回は、尾鷲市九鬼町の名物でもある「九鬼水軍虎の巻」をご紹介します。海に面した九鬼の町は、鳥羽城主の九鬼嘉隆が率いた九鬼水軍発祥の地でもあります。お菓子につけられた名「虎の巻」は、九鬼水軍の戦いの秘伝を記した巻物に似せて作られたからとされています。地元の人々愛してやまない「虎の巻」。生地は、ふんわりとしたカスタード、そこに濃厚でモチリとしたこし餡を巻いたもの。甘さを控えて、生地と餡の絶妙なバランスが最高!

こし餡だけでなく、カスタードクリームを巻いたものもあります。この秋、東紀州のうまいスイーツ是非味わってみてください!

錦花堂本舗  
☎0597-29-2007

和歌山県世界遺産センターからのお知らせ

今年度、「参詣道修復活動」道普請に参加される企業や一般の方が増えています。昨年度の同じ時期(4月~7月)と比べて、参加者数も2.4倍に増加しています。一度道普請を体験した方が、「世界遺産の保全」を理解され、再び道普請に参加し、継続的な取り組みをしていただくことが多くなっています。最近では、三重県をはじめ中京地域の方々から、熊野参詣道や道普請についてお問合せをいただくことも多くなっています。

秋に入り、暑さも和らぎ、野外での活動が心地よい季節になります。道普請ウォーク(古道ウォークと道普請で3時間程度)のご希望やお問合せは和歌山県世界遺産センター(0735-42-1044)で承ります。

また、和歌山県では、世界遺産条約採択40周年記念事業として、11月11日(日)に高野山大学で記念シンポジウムを開催いたします。参加ご希望の方は和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課(073-441-3740)までお問合せ下さい。

熊野古道 中辺路  
環境保全ウォーク

毎年多くの方に参加いただいています、熊野古道ウォークと道普請を行う環境保全活動です。

- 日 時:平成24年10月13日(土)
- 場 所:中辺路(兜心門王子~熊野本宮大社まで)
- 募集人数:350名予定
- お問合せ:和歌山県商工観光労働部観光振興課  
電話:073-441-2424



世界遺産条約採択  
40周年記念  
国際シンポジウム  
in高野山

テーマ 世界遺産の保全と継承  
~素晴らしい世界遺産を次世代へ~

- 日 時:平成24年11月11日(日)12時30分入場
- 場 所:高野山大学 松下講堂 黎明館  
和歌山県伊都郡高野町高野山385

- 内 容:基調講演/アルフレッド・コンティ氏(イコモス副会長)  
特別講演/村上 保壽氏(総本山金剛峰寺執行)  
パネルディスカッション他
- 募集定員:300名(事前予約が必要)
- 共 催:文化庁・和歌山県・和歌山県世界遺産センター・高野町教育委員会
- お問合せ:和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課  
電話:073-441-3740

